

見本

# 推薦書

令和 年 月 日

産業医科大学長 殿

推薦者（所属） \_\_\_\_\_

（職名） \_\_\_\_\_

〔自署・押印のこと〕（氏名） \_\_\_\_\_

〇〇〇〇君（氏、先生）は、……………

クリップで  
綴じること。  
ホッチキスは  
不可。

見本

## 教員個人調書

- (1) 履歴書
- (2) 教育研究業績書

氏名 産業学

---

注) 上記のとおり、教員個人調書の表紙を必ず作成のこと。

①表紙、②履歴書、③教育研究業績書を作成のうえ、左上端をクリップで綴じること。  
ホッチキスは不可。

## 履歴書の記載要領

別紙の記載例に従って、MS ワード 2013 以上を使って作成してください（氏名の自署部分を除く）。  
用紙の規格は、次のとおりとします。

A 4 版 用 紙	上余白	3 0 mm程度	フォントサイズは、1 0 . 5 ポイント
	下余白	1 0 mm程度	
	左余白	3 0 mm程度	
	右余白	1 0 mm程度	

履歴書の枚数の制限はありません。  
記載にあたっての注意事項は次のとおりです。

- ① 氏名等について
  - ・氏名には、平仮名で、ふりがなを付ける。
  - ・記載時現在における年齢を記載する。性別の記載については、任意とする。
- ② 学歴について
  - ・高等学校入学から記載する。
  - ・大学は、学部名、学科名を記載する。
  - ・大学院は、研究科名、専攻名、課程名を記載する。
  - ・研究生等の研究歴を記載する。
- ③ 免許・資格について（医師等の免許証の写しを添付する。）
  - ・認定医、専門医、産業医等の資格についても記載する。
  - ・本学産業医学基本講座修了については、認定年月をこの欄に記載する。  
（修了認定の年月については、修了認定書(ディプロマ)を確認のうえ、記載する。）
- ④ 学位について（学位記の写しを添付する。）
  - ・修士以上の学位について、記載する。
  - ・授与された大学名、授与年月日および学位記番号を記載する。
- ⑤ 職歴について
  - ・海外留学（外国の大学等で研究に従事）は、職歴欄に記載する。  
なお、外国の大学院等に在学し、博士等の学位を取得した場合は、学歴欄に記載する。
- ⑥ 賞罰について
  - ・受賞、刑事罰のみではなく、学生に対するセクハラ・性暴力等を含むハラスメント全般、  
研究不正・研究費不正受給、その他の事由による懲戒処分等を受けた場合は、その原因  
となった具体的な事由について、必ず記入すること。

# 履 歴 書

写真添付  
縦 4cm  
横 3cm

ふりがな さんぎょう まなぶ  
氏 名 産 業 学  
生年月日 昭和〇〇年〇月〇日 (〇〇歳) 男 (性別記載については任意)  
現 住 所 〒 8 0 7 - 8 5 5 5 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1 - 1  
TEL 0 9 3 ( 6 0 3 ) 1 6 1 1  
E-mail : kyoinjinji@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp

## 学 歴

昭和〇〇年 〇月 福岡県私立〇〇高等学校入学  
平成〇〇年 〇月 同上卒業  
平成〇〇年 〇月 〇〇大学医学部医学科入学  
平成〇〇年 〇月 同上卒業  
平成〇〇年 〇月 〇〇大学大学院医学研究科〇〇系専攻博士課程入学  
平成〇〇年 〇月 同上修了

## 免許・資格

平成〇〇年〇〇月 第〇回医師国家試験合格 医師免許証 (医籍登録第〇〇〇〇号)  
平成〇〇年〇〇月 〇〇〇〇大学〇〇〇〇基本講座修了認定 (第〇〇号)  
平成〇〇年〇〇月 日本〇〇学会認定〇〇科認定医 (認定番号: 〇〇〇)

## 学 位

平成〇〇年〇〇月 博士 (医学) の学位授与 (産業医科大学 博医甲第〇〇号)

## 職 歴

平成〇〇年〇〇月 〇〇大学病院 産業医学修練医 (臨床研修医) に採用  
(産業医修練コースⅡ 〇〇科)  
△△病院へ出向 (平成〇〇年〇〇月～平成〇〇年〇〇月)  
平成〇〇年〇〇月 〇〇大学病院 産業医学修練医 (専門修練医) に採用  
(産業医修練コースⅡ 〇〇科)  
平成〇〇年〇〇月 同上辞職 (産業医修練コースⅡ 修練期間満了による)  
平成〇〇年〇〇月 〇〇労災病院 医師に採用  
平成〇〇年〇〇月 同上辞職  
平成〇〇年〇〇月 産業医科大学 助教 (医学部〇〇〇〇学) に採用  
現在に至る

## 所属学会

平成〇〇年〇〇月 日本〇〇学会

## 社会における活動等

平成〇〇年〇〇月 日本〇〇学会雑誌編集委員会委員  
平成〇〇年〇〇月 厚生労働省〇〇審議会委員 (～平成〇〇年〇〇月)

## 賞 罰

なし

本書類の記載内容については事実に相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ることについて了承します。

令和 年 月 日

氏 名

(自署)

# 教育研究業績書の記載要領

別紙の記載例に従って、MS ワード 2013 以上を使って作成してください（氏名の自署部分を除く）。用紙の規格は、次のとおりとします。

A 4 版 用 紙	上余白	3 0 mm程度	フォントサイズは、1 0 . 5 ポイント
	下余白	1 0 mm程度	
	左余白	3 0 mm程度	
	右余白	1 0 mm程度	

記載にあたっての注意事項は、次のとおりです。

- ① 表紙として「教育研究業績書内訳」を作成すること。
- ② 以下の区分で、別葉として発表年順に記載し、それぞれ一連番号を付すこと。学位論文には◎印を、他の自薦の主要論文（Ⅱ総説、Ⅲ原著、Ⅳ報告その他より5編）には○印を付し、その両者については、雑誌等の次の行から論文要旨（日本語で200字程度）を記載すること。  
また、印刷中の論文については、その旨を記載し、掲載受理証明書（写）を添付すること。
  - I 著 書
  - II 総 説  
(欧文は2025年6月発表の2025年版<対象年:2024年>Journal Citation ReportsのImpact Factorを各論文の最後に記載してください)
  - III 原 著  
(欧文は2025年6月発表の2025年版<対象年:2024年>Journal Citation ReportsのImpact Factorを各論文の最後に記載してください)
  - IV 報告・その他  
(欧文は2025年6月発表の2025年版<対象年:2024年>Journal Citation ReportsのImpact Factorを各論文の最後に記載してください。査読を受けた論文のみ記載してください。)
  - V 学会発表  
(特別講演、シンポジウム等国内、国際学会発表のうち、主要なもの)
  - VI 学術研究費の交付、特許取得等  
(研究課題、年度、交付機関名および代表・分担の区別及び総額と分担額の詳細)
  - VII 治験の実績  
(治験名、医師主導治験と企業治験の区別、相 (phase)、期間、代表・分担の区別、症例数)
  - VIII 研究業績一覧表

なお、記載にあたっては、それぞれの項目の記載例にならってください。

著書名（全員）、論文タイトル、雑誌名等は、それぞれ改行してください。また、本人名の下にはアンダーラインを引いてください。

外国雑誌の略名は、List of Serials Indexed for Online Users(National Institutes of Health, National Library of Medicine)に準じてください。

# 教育研究業績書 内訳

令和 年 月 日

氏 名 (自署)

- I 著 書 ○○編 (欧文 ○○編、筆頭者○○編)  
(和文 ○○編、筆頭者○○編)
- II 総 説 ○○編 (欧文 ○○編、筆頭者○○編)  
(和文 ○○編、筆頭者○○編)
- III 原 著 ○○編 (欧文 ○○編、筆頭者○○編)  
(和文 ○○編、筆頭者○○編)
- IV 報告・その他 ○○編 (欧文 ○○編、筆頭者○○編)  
(和文 ○○編、筆頭者○○編)
- V 学会発表 ○○編 (国際学会 ○○編、筆頭者○○編)  
(国内学会 ○○編、筆頭者○○編)
- VI 学術研究費の交付、特許取得等 ○○件
- VII 治験の実績 ○○件
- VIII 研究業績一覧表

# 教育研究業績書

I 著 書 (欧 文)

氏 名 産 業 学

---

(著者名が、論文著者欄で確認できかつ MEDLINE で検索されるものに限る)

1 Sangyo M:

Handbook of Neurosurgery.

Neurosurgical Review, Hundsfield H ed, Health Publication Ltd : pp21-28, 2000

2

3

4

# 教育研究業績書

I 著 書 (和 文)

氏 名 産 業 学

---

- 1 産業 学:  
脳神経外科臨床診断.  
脳神経外科学体系, 木村一郎編, 山川出版 : 21-28 頁, 2000

2

3

4

# 教育研究業績書

Ⅱ 総 説 (欧 文)

氏 名 産 業 学

---

(著者名が、論文著者欄で確認できかつ MEDLINE で検索されるものに限る)

- 1 Sangyo M, Asakawa J:  
Surgical treatment for trigeminal neuralgia.  
Neurosurgery 58:23-27, 2000 (IF: )

2

3

4

# 教育研究業績書

Ⅱ 総 説 (和 文)

氏 名 産 業 学

---

- 1 産業学, 浅川二郎:  
脳神経外科領域における細菌検査の意義.  
日本脳神経外科学会誌 21 : 83-86, 2000

2

3

4

# 教育研究業績書

Ⅲ 原 著 (欧 文)

氏 名 産 業 学

---

(著者名が、論文著者欄で確認できかつ MEDLINE で検索されるものに限る)

- 1 Sangyo M, Asakawa J:  
Serum adenosine deaminase activity in the differentiation of brain tumor.  
J Neurosurgery 58:23-27, 1993 (IF: )

2

◎ 3

4

# 教育研究業績書

Ⅲ 原 著 (和 文)

氏 名 産 業 学

---

- 1 産業学, 浅川二郎:  
神経芽細胞腫における遺伝子多型.  
日本脳神経外科学会雑誌 21 : 83-87、2000

2

◎ 3

4

# 教育研究業績書

IV 報告・その他 (欧 文)

氏 名 産 業 学

---

(著者名が、論文著者欄で確認できかつ MEDLINE で検索されるものに限る)

- 1 Sangyo M, Asakawa J:  
Severe subarachnoid hemorrhage in early pregnancy: a case report.  
J Emerg Med 45:23-26, 2003 (IF: )

2

3

4

# 教育研究業績書

IV 報告・その他（和 文）

氏 名 産 業 学

---

- 1 産業学, 浅川二郎：  
異所性下垂体腺腫の1例.  
日本脳神経外科学会雑誌 21 : 83-85、2001

2

3

4

# 教育研究業績書

V 学会発表（国際学会）

氏 名 産 業 学

---

- 1 Sangyo M, Asakawa J :  
Weekly and seasonal variation in frequencies of occurrence of sudden deaths among  
Japanese workers.  
The 10<sup>th</sup> International Conference on Neurosurgery, Seattle, USA, 2000

2

3

4

# 教育研究業績書

V 学会発表（国内学会）

氏名 産 業 学

---

- 1 産業学：  
新生児期におけるけいれん発作  
第50回 日本脳神経外科学会、シンポジウム「新生児期の患児マネジメント」、北九州、2000
- 2
- 3
- 4
- 5

# 教育研究業績書

VI 学術研究費の交付、特許取得等

氏 名 産 業 学

---

1 科学研究費補助金 ○○研究 課題番号○○○○○○○○  
○○年度～○○年度  
研究課題：○○○○○○○○について  
分担研究者（総額○○○円のうち分担額○○○円）

2

3

4

5

# 教育研究業績書

## VII 治験の実績

氏名 産業学

---

1 治験課題（プロトコール）名〇〇〇〇〇〇（機密情報に当たらない内容で記載してください）  
医師主導治験と企業治験の区別、第〇相（phase）、期間（〇〇年～〇〇年）、代表（責任医師）・  
分担の区別、症例数〇例

2

3

4

5

# 教育研究業績書

VIII 研究業績一覧表

氏 名 産 業 学

---

## 全ての業績

### 総説

Impact Factor 総得点	〇〇点
筆頭著者 Impact Factor	〇〇点
第2著者 Impact Factor	〇〇点
Corresponding Author Impact Factor	〇〇点

### 原著

Impact Factor 総得点	〇〇点
筆頭著者 Impact Factor	〇〇点
第2著者 Impact Factor	〇〇点
Corresponding Author Impact Factor	〇〇点

### 報告・その他

Impact Factor 総得点	〇〇点
筆頭著者 Impact Factor	〇〇点
第2著者 Impact Factor	〇〇点
Corresponding Author Impact Factor	〇〇点

## 最近の5年間（2021年以降直近まで）

### 総説

Impact Factor 総得点	〇〇点
筆頭著者 Impact Factor	〇〇点
第2著者 Impact Factor	〇〇点
Corresponding Author Impact Factor	〇〇点

### 原著

Impact Factor 総得点	〇〇点
筆頭著者 Impact Factor	〇〇点
第2著者 Impact Factor	〇〇点
Corresponding Author Impact Factor	〇〇点

### 報告・その他

Impact Factor 総得点	〇〇点
筆頭著者 Impact Factor	〇〇点
第2著者 Impact Factor	〇〇点
Corresponding Author Impact Factor	〇〇点